

■デザインコンセプト案のタイトルとテーマの一部を紹介します

1班 「残す」「変わり続ける」「遊ぶ」花巻

- 花巻の良さや素晴らしさである「宮沢賢治」や「自然の豊かさ」などを散りばめ、後世に残し大切にしていきたいような駅舎
- 完成したら終わりではなく、いろいろな人が関わり変化していくような場
- 光の演出など、遊び心があるデザイン

2班 This is 花巻

- 花巻・大迫・石鳥谷・東和の4地域が全て表現されている場
- 花やクリスマスイルミネーションのような、季節を感じられるような場
- 国内外から来て楽しめる、目的地となる場

3班 Feel 花巻～花巻まるごと詰め込んだ感じる花巻盛りたくさん～

- 花巻をまるごと感じられる昼も夜も明るい駅を演出するため、花と鹿踊<sup>ししおどり</sup>をモチーフにする
- 素材に木材を多用して、花巻らしさを感じさせる
- 窓に自然光をうまく使い、温かみのある駅

4班 あの頃の自分にもう一度会える花巻

- 「宮沢賢治」や「レトロ感」を表現し、暮らしてきた場所や世代を超えて、誰しもうちが自分の「あの頃」の記憶を想起させる場
- これからこの駅舎で「あの頃」を作り出していくために、日常的な利用もできる場
- 花を通じた地域との交流やマルシェなどのリアルな交流の場

■今後の予定

ワークショップで検討したデザインコンセプト案については、今年度JR東日本が実施する基本設計の際に検討される駅舎および東西自由通路の外観や内観のデザインの検討材料として、JR東日本へ提供する予定です。

ワークショップの様子やデザインコンセプト案の取りまとめ結果について詳しくは、市ホームページに掲載しています



令和4年度第1回花巻駅および駅周辺の景観に関する有識者会議を開催しました

JR花巻駅の橋上化および東西自由通路の整備に関して、駅のデザインや駅前広場など駅周辺を含む調和のとれた景観について専門的な知見から意見を伺うため、学識経験者、国や県、建築士会や商工会議所、交通事業者、芸術団体などの有識者で構成する「花巻駅および駅周辺の景観に関する有識者会議」を設置しています。

3月28日(火)に第1回目の会議を開催しましたので、お知らせします。

第1回目は、1～3月の期間で3回開催したJR花巻駅橋上駅舎・東西自由通路デザインコンセプト検討ワークショップで検討したデザインコンセプト案について、委員から意見を伺いました。



委員から頂いた意見は、ワークショップで検討したデザインコンセプト案と合わせて、JR東日本に提供する予定です。

委員から頂いた意見や会議結果について詳しくは、市ホームページに掲載しています



第3回 JR花巻駅橋上駅舎・東西自由通路デザインコンセプト検討ワークショップを開催しました

【問い合わせ】新館都市機能整備室(☎41-3571)

市では、JR花巻駅の橋上化および東西自由通路の整備について、市民の皆さんとともに駅舎や自由通路の外観・内観に関する「花巻らしい」デザインコンセプトを検討するためのワークショップを開催しています。

3月19日(日)に行われた第3回ワークショップの概要をお知らせします。

\*本事業の整備概要(案)などについては、市ホームページ([https://www.city.hanamaki.iwate.jp/kurashi/sumai-seikatsu/douro\\_kotsu/1016934.html](https://www.city.hanamaki.iwate.jp/kurashi/sumai-seikatsu/douro_kotsu/1016934.html))に掲載しています。また、広報はなまき令和4年9月1日号でもお知らせしています



第3回 デザインコンセプト案のとりまとめ

【参加者】19人 【期日】3月19日(日) 【会場】なはんプラザ

最終回となる第3回目は、第1回目から話し合ってきたデザインコンセプト案について、グループごとのまとめの話し合いを行いました。

①最初に、第2回目の内容を振り返り、今回のワークショップの進め方を説明しました



花巻について、より考えが深まったので、これから花巻の良さを伝えていきたい

幅広い世代、異なる学校、職種の人が集まって有意義なワークショップでした



②四つのグループに分かれ、これまで話し合ってきたデザインコンセプト案について、とりまとめ作業を行いました

意見が反映された駅ができることを楽しみにしています

参加者の声



③話し合った内容について、各グループから発表し、参加者からこれまでの感想などもいただきながら、全体で意見を共有しました

